

25年度山口マイスター



好きな言葉は「継続は力なり」。趣味はマラソン。昭和36年9月18日生まれ、下関市在住

清水左官店 代表取締役 清水 泰博さん

【防府】塗り壁やタイル 感想や今後の抱負などを張りなど左官工事を手掛

ける(尚清水左官店の清水 泰博氏(52)は、平成25年度「山口マイスター」の認定を受けた。

清水氏は、昭和61年に家業の清水左官店に入社前講習会で講師を務めてきたが、それが認められ19年に取得として、左官

工事のほか技能検定の事前講習会で講師を務め、多くの技能士を育成している。その清水氏に認定の

元氣山口

—印象に残った現場は、中国地方整備局の発注

—試験場内に海底床模

—型をつくたことが特に

—象に残っている。実験場

—護岸や防波堤の水利特性

—を実験するための海を再

—現した。模型とはいえ、

—の規模は大きいもので

—200㎡もあり、そこで

—ロック積みやコンクリ

—打ち、モルタルを塗って

—く作業を行った。

—「施工で工夫している

—ことは。

—左官は水仕事のため

—水とうまく付き合うこと

—が大切。水をうまく扱

—えないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

—れない。乾いた所には付

—かないと壁はきれいに塗

地元の土を使った土壁を好きになれば仕事も楽しい

—元の土を使った土壁をつ

—く 大津磨き壁があるのだ

—か 京都から戻り、瓦

—ら 長州壁というものがあ

—る。京磨き作業で出る古

—い土をもうって磨き壁をつ

—く 仕事が減る中、これからは

—い いろんなことができる

—く PRしていかないといけ

—ない。多くの人に塗り壁な

—どを知ってもらい、リビ

—ンクなどのワンポイントと

—して提案できれば。そのた

—めには職人が必要で、地

—元で講習が受けられるよ

—う講習会を行っていき

—た。地元の土を使えば費

—用も抑えられる。解体や

【会社概要】 (尚清水左官店)本社所

在地 下関市大坪本町45

—12 創業 昭和33年4

—月(設立昭和62年1月)

—代表取締役 清水泰博

—業種 左官工事、エクステ

—リア工事など

—く 去年と今年、山口県左

—官業協同組合で京都の京

—磨き壁を生かした土壁が

—で 特性を生かした土壁が

—で 京磨きや

—りア工事など

—く 去年と今年、山口県左

—官業協同組合で京都の京

—磨き壁を生かした土壁が

—で 特性を生かした土壁が

—で 京磨きや